

平成25年度の重点課題

- 2・3年生の体力が低い。
3年生男子は「長座体前屈」以外、
2年生男子は、「反復横とび」、「立ち幅とび」以外が県平均値かつ全国平均値以下である。
- 1年生は、男女とも「上体おこし」、「立ち幅とび」、「ボール投げ」が県平均値かつ全国平均値よりも低い。
- 3年生の女子以外は、「上体おこし」が県平均値かつ全国平均値よりも低い。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

- 体育の授業毎に腹筋、体幹トレーニングの実施する。
- 2学期より駅伝部を発足し、部活動後、長距離走の練習を行う。
- 運動部活動毎に練習時間で、タイヤ引きトレーニング等の体力づくり実施する。
- 球技の授業では、キャッチボールを準備運動の中で実施する。
- 平成26年度の目標値
①男女共に平均値以上が4項目以上。
②「上体起こし」が全学年、平均値以上。

新体力テストの結果(県平均値(平成25年度)・全国平均値(平成24年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	25.56	24.44	37.89	54.00	62.22		8.78	182.00	14.22	33.33	第1学年	18.71	18.14	40.57	46.14	45.29		9.51	153.00	9.29	37.29
第2学年	32.57	25.64	49.00	50.29	71.86		8.58	196.50	18.93	40.36	第2学年	24.63	25.44	43.94	47.25	51.56		9.19	160.81	13.31	48.31
第3学年	35.75	32.75	45.00	58.50	80.20		9.00	212.50	25.67	50.33	第3学年	24.25	23.31	47.50	50.50	58.47		8.74	175.00	13.94	53.13

県平均値かつ全国平均値未満

新体力テストの結果(県平均値(平成26年度)・全国平均値(平成25年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	25.56	24.44	37.89	54.00	62.22		8.78	182.00	14.22	33.33	第1学年	18.71	18.14	40.57	46.14	45.29		9.51	153.00	9.29	37.29
第2学年	32.57	25.64	49.00	50.29	71.86		8.58	196.50	18.93	40.36	第2学年	24.63	25.44	43.94	47.25	51.56		9.19	160.81	13.31	48.31
第3学年	35.75	32.75	45.00	58.50	80.20		9.00	212.50	25.67	50.33	第3学年	24.25	23.31	47.50	50.50	58.47		8.74	175.00	13.94	53.13

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 男子の状況:3年生は、長座体前屈・シャトルラン・50M走以外の5項目で平均値以上。2年生は、握力・長座体前屈以外の6項目で平均値以下。1年生が、握力・反復横跳び・立ち幅跳び以外の5項目で平均値以下。男子は、全体的に運動・スポーツに対して興味・関心が低く、運動不足である。
- 女子の状況:3年生は、握力・上体起こし・50m走・ボール投げ以外4項目で平均値以上。2年生は、握力・上体起こし・反復横跳び以外の5項目で平均値以下。1年生は、反復横跳び以外の7項目で平均値を下回っている。1年生は、運動・スポーツを苦手としている生徒が多い。
- 平均値を上回っている3年生女子は、部活動に積極的に意欲的に取り組んでいる。男子は、全体的に運動・スポーツに対して興味・関心が低く、部活動への意欲的な参加も少ない。

平成27年度の目標値

- 全学年男女共に、8項目中4項目以上が平均値を上回る基礎体力をつける。
- 長座体前屈・20Mシャトルランの記録値が、全学年で平均値を上回るように全身持久力と柔軟性を高める。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 体づくり・体力、運動・スポーツに対する興味・関心・意欲を高める。基礎体力の大切さを理解させる。
- 正しい運動・体操の仕方、実施方法(正しい実践)を身につける。体育の授業始めの準備運動の中に、体幹を意識した体操・体づくり運動を積極的に行う。
- 部活動の活性化、目標を持って意欲的な参加できるようにしていく。
運動部の指導方法の充実を図る。
学校全体で運動量の確保と増加の為の取組を増やす。